

みいな



問い合わせ 市民協働推進課 ☎0287(62)7019

市民編集委員/阿久津一志 菊地千恵 鈴木房代 柳場美枝子 和氣喜美子



みいなとは…?

市では、男女が互いにその人権を尊重しつつ責任を分かち合い、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現を目指して、広報紙「みいな」を年4回発行してきました。今月号から形態を変えて、隔月で広報なすしおばらで紹介します。



バックナンバーはこちら

「新しい日常」



作:miina 絵:daisuke

理工チャレンジ「リコチャレ」

「リコチャレ」とは、理工系分野に興味・関心を持つ女子学生の進路選択(チャレンジ)を応援するため、内閣府が行っている取り組みです。今回、この取り組みに賛同し、市内の理工系分野で働く女性にインタビューを行いました。



おそざわ みやび
遅沢 雅 さん
出身校:県立那須清峰高校建設工学科
勤務先:有限会社阿久津左官店

今の仕事に興味を持ったきっかけは

中学2年生の時から、建設系の業界で生きていくと決めていました。理由は、祖父が型枠大工(建物の基礎を作る仕事)の建設会社を経営しており、休みの日に間近で祖父の仕事を見て、かっこいいなと思っていたからです。高校2年生の時に宇都宮で左官のインターンをした際に、「これだ!!」と思って左官になることを決めました。

理工系分野を学んだ高校生活について

特色選抜で入学をしクラス40人中、女子は6人だけでしたが、気になることはありませんでした。学校が楽しかったので、就職に向けた勉強も頑張ることができました。女子6人のうち半分は就職(左官業には2人就職)、半分は進学をしました。

夢を教えてください

私が住んでいる家は一人の大工さんが作り上げた土壁のおしゃれな家なんです。自分も一人前になってそのような家を作れるようになりたいです。

<先輩から一言>

家に入って行く仕事なので、女性がいると安心感が生まれます。男性のイメージが強い仕事だと思いますが、今はそういう時代ではありません。一人前になるのに10年はかかる仕事と言われている業界に志を持って入ってきてくれたので、夢は大きく、技能五輪日本一を目指して頑張ってくださいね!



開始から100年 国勢調査100

国勢調査

2020

いまを知る。

その積み重ねが、
未来を作ってきた。



5年に1度行われる、日本で最も重要な統計調査「国勢調査」を実施します。令和初の国勢調査は、新しい時代の現状を知るために、とても重要なものです。

問い合わせ 国勢調査那須塩原市実施本部
(市民協働推進課) ☎0287(37)2056

国勢調査とは

国勢調査は、日本国内に住む全ての人と世帯を対象とした国を挙げての一大プロジェクトです。

調査する内容は、性別や出生の年月、就業状態などです。

調査結果の活用方法

調査結果は、行政施策や大学での学術研究など、さまざまな分野で幅広く活用されます。特に近年は、EBPM(証拠に基づく政策立案)の考え方の普及に伴い、その重要性はますます高まっています。

調査の流れ

紙の調査票のほか、インターネットで回答ができます。

インターネット回答用 ID や
紙の調査票などを配布

9月14日(月)~30日(水)



調査員が訪問し、配布
します。インターネット、
郵送、訪問回収の
いずれかの方法で回答
してください。



詳細はこちら

インターネット
で回答する場合



インターネット回答期間
9月14日(月)~10月7日(水)

パソコン、スマートフォン、
タブレットで、24時間いつでも回
答できます。



郵送
で回答する場合



郵送での回答期間

10月1日(木)~7日(水)

紙の調査票と一緒に配布した郵
送提出用封筒に入れて、回答し
てください。



訪問回収
で回答する場合



訪問回収での回答期間

10月1日(木)~7日(水)

調査員が訪問して回収します。希望する人は調
査票配布時に、調査員に申し出てください。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、可能な限りインターネットか郵送での回答をお願いします。